

# あかるいまち21 大雨災害対策ニュース

No.1428 2021年8月25日組合員活動推進課 082-532-1264

|        |        |         |
|--------|--------|---------|
|        | 8月     | 2021年度  |
| 組合員ふやし | 81人    | 518人    |
| 出資金ふやし | 528万円  | 5,320万円 |
| 純増     | △174万円 | △595万円  |

## 田方地区 避難所と組合員宅訪問を行いました

8月19日、田方支部の理事さん含む3名と地域包括ケア部の職員1名で、古田台小学校と東陽台地区を訪問しました。

### 古田台小学校(避難所)

「土曜日の夜、土砂が流れてきたことに気づき、近隣の方と声を掛け合い避難した。16日に来てくれた保健師から血圧が高いと指摘を受けたため、福島生協病院で検査を受けました。」とお話くださる方、「消防車の音が頭から離れず当時の出来事がトラウマになっている」と話される方もいらっしゃいました。ボランティアも必要ですが、被災された方の心のケアも必要だと痛感しました。



### 東陽台地区 組合員宅

約10件の訪問を行いました。この地区では、土曜日に警察と消防が1件1件避難を呼びかけ、各自で避難されたそうです。なかには、「避難生活1日目は広島サンプラザに避難したが2日目は満室と言われ、夫は足が悪いので床の硬い小学校へは行かず、ホテルへ避難した」と話される方もいらっしゃいました。19日時点では、被災された世帯はないとのことでした。

## 己斐上5丁目 組合員宅訪問

8月19日、組合員活動推進課職員5名で、己斐上5丁目組合員宅を訪問しました。台所の裏手から土砂によって車が押し付けられ、台所の壁が歪み、ガス管が押されてガス漏れが発生したためガスは止めたとのこと。1階部分は一時期水も浸水してきており、畳はすべて上げて、運べる家財道具などは2階などに移動させたそうです。



16日の状況から、それほどの変化はなく、元の生活に戻るには、まだまだ時間がかかりそうです。

帰りがけに、己斐上支部の支部長さん宅にお寄りし、被害状況の報告も行いました。